GENERAL RESEARCH

「大規模フェスやはとバス東京オリンピック・パラリンピック開催」に関する調査

2021.7.30 Fri

https://general-research.co.jp/

GENERAL RESEARCH

【フェスは中止オリンピックは開催～大規模フェスや中止に対する思いと開催に向けて私たちからすべきこと

この度、ゼネラルリサーチ株式会社（代表取締役 友田 康夫、本社：東京都渋谷区）は、全国の20代～40代男性を対象に、「大規模フェスやはとバス東京オリンピック・パラリンピック開催」に関する調査を実施しました。東京都を対象とした緊急事態宣言下での開催となった大規模国際スポーツ大会「東京2020オリンピック・パラリンピック」。開催当日の2021年7月23日（金）、オリンピックの幕が開けられ、8月8日（日）までの17日間、また、8月20日（金）開催の東京都内の「TOKYO FUN FESTIVAL」の「ロックフェス」「ダンスフェス」「ヨガフェス」の3つのフェスが開催されました。

東京2020オリンピック・パラリンピックは、コロナ禍の中、「安全・安心な大会」として、「感染防止策」を徹底し、「国内の観客を含めた、通常の大会と同様の形で開催する」ことを目的として、1万人の観客を入場させ、開催されました。

また、オリンピック期間中、8月20日（金）開催の東京都内の「TOKYO FUN FESTIVAL」の「ロックフェス」「ダンスフェス」「ヨガフェス」の3つのフェスが開催されました。

本調査では、国内一般消費者（20代～40代男性）を対象に、「東京オリンピック・パラリンピック」、「大規模フェスやはとバス東京オリンピック・パラリンピック開催」に関する調査を実施しました。東京都内緊急事態宣言下、コロナ禍の中、オリンピック・パラリンピック開催、大規模フェスやはとバス東京オリンピック・パラリンピック開催に対する思いや、開催に向けて私たちができることを調査を通じて考察しました。

●調査URL：https://general-research.co.jp/report/37

調査結果のポイント

1.期待していたフェスと参加の意思

2.フェスやはとバスはやっぱり楽しいもの？、開催の是非に関しつぶやきたいこと

3.海外で対戦相手の選手がやってくることに対する思い、コロナ中開催

4.オリンピック開催は2021年開催に賛成？それとも2024年オリンピック開催等の延期・中止

5.年代別：2022年以降のフェス開催に向けて私たちができること

【調査1：期待していたフェスと参加の意思】

結果は、約半数（58.0%）が期待できないとの結果を調査全体で示しました。

－図1－

「2021年の開催を迎えたフェスに対するご期待はどのくらいですか？」に対しては、「期待出来ない」（58.0%）、「期待出来る」（20.3%）、「どちらかというと期待出来ない」（19.3%）、「どちらかというと期待出来る」（4.1%）、「わからない」（2.3%）の順となりました。

「フェスやはとバスはやっぱり楽しいもの？、開催の是非に関しつぶやきたいこと」の結果は、「どちらかというと期待出来ない」（24.1%）が期待できない（58.0%）と合わせて、約8割（82.1%）が期待できないとの結果となりました。

また、「どちらかというと期待出来る」（2.3%）、「期待出来る」（4.1%）を合わせても、6.4%と、期待出来ないとの結果が圧倒的に高く、また、「期待出来ない」（58.0%）、「どちらかというと期待出来ない」（19.3%）、「期待出来る」（20.3%）、「どちらかというと期待出来る」（4.1%）の順となりました。

期待出来ない理由としては、「コロナ禍」（28.5%）、「オリンピック・パラリンピック開催」（25.1%）、「国内観客の入場」（20.9%）、「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

【調査2：フェスやはとバスを楽しむ、開催の是非に関しつぶやきたいこと】

開催当日、「期待出来ない」（58.0%）、「どちらかというと期待出来ない」（24.1%）、「期待出来る」（20.3%）、「どちらかというと期待出来る」（4.1%）、「わからない」（2.3%）の順となりました。

－図2－

そこで、「期待出来ない」、「どちらかというと期待出来ない」、「期待出来る」、「どちらかというと期待出来る」、「わからない」の順となりました。「期待出来ない」、「期待出来ない」、「どちらかというと期待出来ない」、「わからない」の順となりました。

「わからない」（2.3%）、「どちらかというと期待出来る」（4.1%）、「期待出来る」（20.3%）の順となりました。

そこで、「やはりオリンピックはやっぱり楽しいもの？」に対しては、「どちらかというと期待出来ない」（24.1%）、「期待出来ない」（58.0%）と合わせて、約8割（82.1%）が期待できないとの結果となりました。

やっぱり、楽観的な気持ちにはなれないとの結果となりました。多くの方が期待できないと思っています。

期待出来ない理由としては、「コロナ禍」（28.5%）、「オリンピック・パラリンピック開催」（25.1%）、「国内観客の入場」（20.9%）、「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

また、「コロナ禍」（28.5%）、「オリンピック・パラリンピック開催」（25.1%）、「国内観客の入場」（20.9%）、「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

－図3－

そこで、「やはりコロナ禍でフェスを開催するのはどのようにお考えですか？（単数回答形式）」に関しては、「どちらかというと中止すべきだと思う」（42.1%）、「中止すべきだと思う」（40.0%）、「どちらかというと開催すべきだと思う」（37.0%）、「開催すべきだと思う」（34.1%）、「中止すべきだと思わない」（27.8%）、「わからない」（6.6%）の順となりました。

「どちらかというと中止すべきだと思う」（42.1%）、「中止すべきだと思う」（40.0%）と合わせて、約8割（82.1%）が中止すべきだとの結果となりました。「どちらかというと中止すべきだと思う」（42.1%）、「中止すべきだと思う」（40.0%）、「どちらかというと開催すべきだと思う」（37.0%）、「開催すべきだと思う」（34.1%）、「中止すべきだと思わない」（27.8%）、「わからない」（6.6%）の順となりました。

【調査3：海外では制限緩和の動きがあるものの、日本では不可能という声が多い】

東京オリンピックは「対戦相手の選手がやってくることに対する思い」、「コロナ中開催」の大きな問題点、「海外では制限緩和の動きがあるものの、日本では不可能という声が多い」、「オリンピックは開催、フェスは中止、中止すべき、或いは中止すべきだとの声が多い」、「オリンピックは開催、フェスは中止、中止すべき、或いは中止すべきだとの声が多い」の順となりました。

（参照：ゼネラルリサーチ「東京2020オリンピック」
https://www.general-research.co.jp/trend/olympic/vaccine.html）

（1）「対戦相手の選手がやってくることに対する思い」（28.5%）、「コロナ中開催」（25.1%）、「海外では制限緩和の動きがあるものの、日本では不可能という声が多い」（20.9%）、「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

（2）「オリンピック・パラリンピック開催」（25.1%）、「国内観客の入場」（20.9%）、「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

（3）「オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止」（14.9%）、「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

（4）「国内観客の入場の不安」（10.6%）の順となりました。

【調査4：オリパラ開催については「開会後に開催されるフェスや大規模イベント開催後の感染」を期待する方も】

緊急事態宣言下、コロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックです。開催当日の7月23日（金）、8月8日（日）までの17日間、また、8月20日（金）開催の東京都内の「TOKYO FUN FESTIVAL」の「ロックフェス」「ダンスフェス」「ヨガフェス」の3つのフェスが開催されました。

しかしながら、7月23日の開催直前緊急事態宣言が7月12日（月）に発令されたことで、8月20日（金）に開催されたフェスは、中止となりました。また、国内観客の入場の不安、国内観客の入場の制限、オリンピック・パラリンピック開催の延期・中止、海外では制限緩和の動きがあるものの、日本では不可能という声が多い、オリンピックは開催、フェスは中止、中止すべき、或いは中止すべきだとの声が多い